

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名:滋賀県 草津市

1. 事業名	くさつ女性活躍応援事業			
2. 実施期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日			
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定期(策定予定時期)	平成28年3月 (策定済・策定予定)※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	H28年度 ~ H32年度	
4. 地域の実情と課題	<p>草津市は「住みよさランキング2017」において、「利便性」や「快適度」の評価が高く、近畿ブロックで5年連続で1位となり、現在も人口が増加しており、大阪・京都への通勤圏としてのベッドタウンと、市内の事業所への通勤者、大学への通学者を集める核都市としての2つの特性を持つ「多機能都市」です。女性を含めた20～30歳代の若年層が多数転入し、子育て世代が集まる都市ですが、その一方で、周辺市と比べて未婚率が高く、出生率が低いという弱みも抱えており、近い将来には本市においても人口減少局面を迎えることが予想されております。</p> <p>平成27年国勢調査における本市の女性の労働力率を見ると、子育て期の離職とその後の復職を示す顕著な「M字」を描いており、各年代で国、県平均を下回り、「M字」カーブの溝は県内の市町で最も深くなっています。また、平成26年度に実施した市民意識調査結果においても「職場での男女間格差がある」と答えた人が前回調査と比べ15ポイント以上増加したことや「女性は健康や出産、育児のために働き続けにくい」と答えた人が前回調査と比べ10ポイント近く増加したこと等からも、女性にとって働き続けにくい環境となっていると考えられます。</p> <p>平成28年3月に策定した「第3次草津市男女共同参画推進計画(後期計画)」において、「女性の活躍推進」をポジティブ・アクションと位置づけ重点的に推進しており、平成27年度から「くさつ女性活躍応援事業」として実施しております。</p>			
5. 事業の趣旨・目的	<p>①本市の女性の労働力率は、国・県の平均値を下回り、「M字」カーブの溝は県内市町で最も深くなっていることや、労働力率を引き上げることが重要な課題となっていることから、女性の人材育成と社会進出を支援するため、女性の起業塾の開催や、起業を目指す女性に対するチャレンジの場の提供、女性起業家同士のネットワークの構築を図るなど女性起業家の支援を行います。</p> <p>②市民意識調査から女性にとって働き続けにくい環境があると考えられることから、平成29年度に実施した「ワーク・ライフ・バランスや女性活躍等に関する状況調査」を基に、課題・問題点を抽出し事業所の働き方改革・ワーク・ライフ・バランスの推進や女性活躍に関する講座の開催やワーク・ライフ・バランスガイドリーフレットを利用した啓発を行います。また、この事業を通し女性活躍を推進する市民団体を育成し、多様な団体とのネットワークの構築を図ります。</p> <p>③本市の女性の労働力率の引き上げを目指し、「M字」カーブの溝の世代の女性(20代～40代)を対象としてキャリアデザインやライフデザイン、多様な働き方などを考える講座を実施し、就業支援を行います。</p> <p>④女性の起業や就業といった働くことに関する相談や家庭生活に関する相談など、様々な相談に対応するため女性の総合相談窓口(ワンストップ支援体制)を設置します。</p>			
6. 事業目標・重要業績評価指標(KPI)(全体) (※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」 (※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)
	①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	25歳～44歳女性の労働力率(アウトカム)	70.00% (H32)	67.71% (H27国調)
	②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	男女共同参画が進んでいると思う市民の割合(アウトカム) ワーク・ライフ・バランス推進企業の登録事業者数の増加を目指す。(アウトカム)	25社 (H30)	17.9% (H28) 14社 (H28)
	③事業目標(全体)	ワーク・ライフ・バランス推進企業の登録事業者数の増加(アウトカム)		14社 (H28)
④事業KPI(全体)	(※具体的なKPIを記載してください。) (※末尾にアウトカム又はアウトプットの別を()書きで記載してください。)			
7. 事業内容	<p>本市の女性の労働力率は国・県の平均値を下回り、「M字」の溝は県内市町で最も深くなっていることから、労働力率を引き上げることが重要な課題となっています。また女性を含めた20～30歳代の若年層が多数転入し、子育て世代が集まる都市となっている。このことから子育て世代あるいは子育てがひと段落した女性を対象とし、起業をメインとした女性の人材育成や社会進出の支援を行うとともに、平成29年度に実施した「ワーク・ライフ・バランスおよび女性の活躍推進等に関する状況調査」を基に、事業所・団体を対象として働きやすい環境の整備や経営者・管理職の意識改革などを推進し、女性が働き続けられるよう支援を行う。また、女性の総合相談窓口を設置し女性が働くこと・家庭生活に関することをトータル的に支援する。</p> <p>①女性のチャレンジ応援塾 女性の起業・就業を応援するため、起業を目指す女性のための起業塾およびネットワーク構築を図るための交流会を開催する。また、平成29年度に引き続き商業施設と連携し試行的起業体験の場を提供する。市商工観光労政課で実施している創業コーディネーター相談事業を活用し個別相談を行い、より個人に沿った起業支援を実施する。当事業は平成27年度から3年間実施しており起業塾の修了生も40名を超えていることから、修了生のネットワーク構築を図るため組織化を目指しミニセミナー等を開催する。また、商工会議所および県産業支援プラザと連携し起業相談などを行う。</p> <p>②女性活躍応援会議 女性の活躍を推進する市民団体により、女性活躍・男女共同参画に関する調査・研究・意見交換を行う。平成29年度に実施した「ワーク・ライフ・バランスおよび女性の活躍推進等の状況調査」を基に、課題・問題点を抽出しテーマを絞った講座および相談会を実施する。また、同調査の分析結果や好事例の紹介などを掲載したリーフレットを作成し啓発を行う。また、当事業を通し女性活躍を推進する市民団体を育成し、ネットワークの構築を図る。</p> <p>③女性活躍推進事業 「M字」カーブの溝の世代にあたる女性で、働くための一歩を踏み出せない女性やどのように働いたら良いかを悩んでいる女性などを対象に、女性のキャリアデザインや多様な働き方を学ぶ講座を開催し、就労支援を図る。</p> <p>④女性の総合相談窓口業務 女性の就業・起業など働くことに関する相談や家庭生活に関する相談など本事業をトータル的に支援するため、相談員を配置しワンストップ支援体制で相談に応じる。</p>			
8. 事業の実施により期待される効果	本市および近隣市の女性の労働力率の引き上げや女性が働き続けやすい職場の環境整備が進むとともに地域社会の活性化につながる。また、草津市男女共同参画推進計画の目標である「男女がともに自立して生きるための条件づくり」を推進できる。			

9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	各事業実施におけるアンケートの分析や各種事業の目標数値により事業効果を検証し、事業所の状況調査の結果分析や事業参加者に対する事後アンケートなどにより今後の課題整理を行う。						
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称	女性活躍応援会議	女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況				
	構成団体	<ul style="list-style-type: none"> ●男女共同参画市民会議い〜ぶん ●市民公益活動団体くさつ☆パールプロジェクトチーム ■草津商工会議所 ■滋賀県産業支援プラザ ■イオンモール草津 <p>※現時点では男女共同参画市民会議い〜ぶんが中心となっている組織であるが、女性活躍応援会議において「くさつ女性活躍応援事業」事業計画から関わり、実施していくもの。草津商工会議所や女性活躍を推進する企業等のネットワーク構築を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■は現時点では構成団体でなく、事業実施のための連携団体。 	設置の有無	無	設置(公表)時期	未定	※連携体制が、法に基づく協議会の場合「○」を選択
	各構成団体の主な連携内容	<ul style="list-style-type: none"> ●市民公益活動団体くさつ☆パールプロジェクトチーム <p>女性のチャレンジ応援塾の事業を委託し、団体において企画・運営を担う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●男女共同参画市民会議い〜ぶん <p>女性活躍応援会議の開催および働き方改革講座・相談会の企画、リーフレット作成の企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■草津商工会議所 <p>女性のチャレンジ応援塾での個別起業相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ■滋賀県産業支援プラザ <p>女性のチャレンジ応援塾において、インキュベーション・マネージャーによるフォローアップや創業オフィスの活用を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■イオンモール草津 <p>女性のチャレンジ応援塾の試行的起業における場所の提供を行う。</p>					
	他の地方公共団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ●滋賀県・・・女性の就労支援において滋賀県マザーズジョブステーションと連携を図り、講座内容や講師などについて検討し効果的な事業の実施に努める。 本市の総合相談窓口での相談者に対し、滋賀県マザーズジョブステーション草津駅前と連携を図り、より効果的な就労支援を行う。 ●守山市・・・働き方改革事業について相互に連携し、講演会や講座等の周知、PRや関心のある事業所に対し参加を促すなど、相互に参加機会の拡大を図る。 女性の就労支援について相互に連携し、リレー形式のセミナーと位置づけ互いの企画に参加できるよう周知するとともに、本市の総合相談窓口での相談者に対し、守山市の再就職セミナーを案内する。 ●湖南市・・・女性活躍推進セミナー事業について相互に連携し、セミナー等の周知、PRや関心のある事業所に対し参加を促すなど、相互に参加機会の拡大を図る。 女性の就労支援について相互に連携し、リレー形式のセミナーと位置づけ互いの企画に参加できるよう周知するとともに、本市の総合相談窓口での相談者に対し、湖南市の資格取得講座を案内する。 ●滋賀県・守山市・栗東市・野洲市・湖南市 各事業のPRを相互に行い、各市住民の参加の機会拡大を図る。 定期的に連絡会議を行い、情報交換・事業の連携について協議する。 					
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	① 実施済 ② 平成 年 月 から実施予定 ③ 検討中 ④ 実施予定なし <small>※ いずれかにマルをつけてください。</small>						
12. 担当者名及び連絡先	草津市総合政策部男女共同参画課 竹中 TEL:077-565-1550						
13. 事業実施及び連携工程	様式2-2-1に記載⇒要件④「政策連携」						
14. 経費の内訳	様式2-2-2に記載						

注)本様式はA4で3枚以内としてください。